

安全データシート JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.06.26

バージョン番号: 1

改訂日: 2025.06.26

項目 1: 化学品及び会社情報

製品識別子

化学品の名称 Grouting compound type 1000A1 Comp. C, filler

製品コード 1000A1 Komp.C

該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 鑄造コンパウンド用石英混合物

推奨用途 補助剤

安全データシートの供給元の詳細情報

供給者の会社名称,住所及び電話番号

Kistler Instrumente AG

Eulachstrasse 22

8408 Winterthur, Schweiz

その他の情報問い合わせ先:

+41 52 224 11 11,

info@kistler.com, www.kistler.com

緊急連絡電話番号 +49 (0)6132-84463 (24 h; GBK GmbH)

項目 2: 危険有害性の要約

化学品のGHS分類



GHS08 健康に危険

生殖細胞変異原性 区分2

H341 遺伝性疾患のおそれの疑い

発がん性 区分1A

H350 発がんのおそれ

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1 H372 長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害

GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)

GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

絵表示 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

結晶質シリカ

危険有害性情報

遺伝性疾患のおそれの疑い

発がんのおそれ

臓器の障害

長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害

注意書き

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。

施錠して保管すること。

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

(2ページに続く)

JP

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.06.26

バージョン番号: 1

改訂日: 2025.06.26

化学品の名称 Grouting compound type 100A1 Comp. C, filler

(1ページの続き)

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び v PvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

* 項目 3: 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別: 混合物
説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

危険な含有成分:

CAS: 14808-60-7	結晶質シリカ ⚠ 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 発がん性 区分1A, H350; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372	99-100%
CAS: 14808-60-7	結晶質シリカ ⚠ 生殖細胞変異原性 区分2, H341; 発がん性 区分1A, H350; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372	0.1-1%

項目 4: 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報:

中毒症状は時間がかなり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと
吸入した場合 外気を送る、つらい場合には医師を呼ぶ
皮膚に付着した場合 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
眼に入った場合 眼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する
飲み込んだ場合
状態が好転しない場合には医師に相談する
嘔吐を誘発しないこと! 口をすすぎ、大量の水を飲むこと。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

項目 5: 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤 CO2, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 加熱もしくは火災の際に有毒ガスが発生する
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
特別な保護装備: 呼吸保護マスクを着用

項目 6: 漏出時の措置

人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置

呼吸保護装備を着用
皮膚や目に触れないようにする。
十分な換気を心がける
防護服を着用
環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
封じ込め及び浄化の方法及び機材
13 項に下がい汚染材は廃棄物として処理する
十分な換気を心がける

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.06.26

バージョン番号: 1

改訂日: 2025.06.26

化学品の名称 Grouting compound type 100A1 Comp. C, filler

(2ページの続き)

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照
廃棄処分に関しては 13 項参照

項目 7: 取扱い及び保管上の注意

取扱い 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく

混融危険性を含めた安全貯蔵条件

保管

保管スペースおよび容器に関する要求事項: 特別な要求事項なし

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項:

ない

専門家あるいはその代理者しか近づけない状態で施錠をし保管する

特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

項目 8: ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

作業場において限界値の監視を要する成分:

CAS: 14808-60-7 結晶質シリカ

OEL	長期値: 0.03* mg/m ³ *respirable particulate matter
-----	--

追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

設備対策

技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

保護具

一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

休憩の前、作業終了後には手を洗う

防護服は別に保管する

呼吸保護器具:

MAK値を超える場合は呼吸保護具を推奨する。

換気が不十分な場合には呼吸保護マスク着用

手の保護:



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通ることがあってはならない
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

手袋材

適当な手袋は材質だけでなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

手袋材の浸透時間 正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること

けがの危険が高くない (例 研究室) 場所で長時間使用する手袋としては、以下の材質が適当である:

ブチ - ルゴム

(4ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.06.26

バージョン番号: 1

改訂日: 2025.06.26

化学品の名称 Grouting compound type 1000A1 Comp. C, filler

(3ページの続き)

眼の保護:



密閉式保護メガネ

体の保護: 作業保護服

項目 9: 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

物理状態

色

臭い

沸点又は初留点及び沸点範囲

可燃性

爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界

下限:

上限:

引火点

分解温度

pH

粘性:

動粘性率

力学的:

溶解度 (混合物の場合は,記載省略可)

水:

n-オクタノール / 水分配係数 (log値) (混合物の場合は,記載省略可)

蒸気圧

密度及び / 又は相対密度

密度 約 20 °C:

相対的密度

蒸気密度

個体

ページュ

無臭

2230 °C

決まっていない。

決まっていない。

決まっていない。

情報なし

決まっていない。

混合物は (水に) 溶けません。

情報なし

情報なし

不溶性

決まっていない。

情報なし

2-3 g/cm³

決まっていない。

情報なし

その他のデータ

外観

形:

健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項

発火温度:

爆発の危険:

状態の変化

気化速度

個体

プロダクトは自然発火しない

プロダクトは爆発する危険はない

情報なし

項目 10: 安定性及び反応性

反応性 追加的な関連情報は得られていません。

化学的安定性

熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない

(5ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.06.26

バージョン番号: 1

改訂日: 2025.06.26

化学品の名称 Grouting compound type 100A1 Comp. C, filler

(4ページの続き)

避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

項目 11: 有害性情報

毒性的影響に関する情報

急性毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

初期刺激作用:

皮膚腐食性 / 刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

呼吸器感作性又は皮膚感作性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

生殖細胞変異原性 遺伝性疾患のおそれの疑い

発がん性 発がんのおそれ

生殖毒性 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 臓器の障害

特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 長期にわたる,又は反復ばく露による臓器の障害

呼吸器に危険 利用可能なデータに基づき、分類基準を満たしていません。

誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

次の種類の潜在的な効果に対する情報

CMR-作用 (癌誘発、因子変異、そして進化危険作用) CMRの影響は知られていない。

項目 12: 環境影響情報

毒性

水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。

残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。

生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。

土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

オゾン層への有害性 追加的な関連情報は得られていません。

他の副作用

その他の注意事項: 水路、地下水、下水道に流入させないこと。

その他のエコロジーに関する注意事項:

一般注意事項: 一般に水の危険要因ではない

項目 13: 廃棄上の注意

化学品 (残余廃棄物), 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で,かつ,環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報

勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない

洗浄されていないパッケージ:

勧告: 関係当局の規則に従って処分する

推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使って

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.06.26

バージョン番号: 1

改訂日: 2025.06.26

化学品の名称 Grouting compound type 1000A1 Comp. C, filler

(5ページの続き)

項目 14: 輸送上の注意

国連番号 ADR, IMDG, IATA	非該当
品名 (国連輸送名) ADR, IMDG, IATA	非該当
国連分類 (輸送における危険有害性クラス) ADR, ADN, IMDG, IATA 分類	非該当
容器等級 ADR, IMDG, IATA	非該当
環境危険: 海洋汚染物質	いいえ
ユーザー用特別予防措置	情報なし
MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸 送される液体物質	情報なし
UN "模範規制:	非該当

項目 15: 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 追加的な関連情報は得られていません。

化審法

既存化学物質

すべてのコンポーネントは1-548という値を持ちます。

特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

白物質

内容成分はリストアップされていない

既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

内容成分はリストアップされていない

既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

内容成分はリストアップされていない

PRTR 制度 - 第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

内容成分はリストアップされていない

PRTR 制度 - 特定第一種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

内容成分はリストアップされていない

PRTR 制度 - 第二種指定化学物質 (令和5年度以降のSDS提供)

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:劇物

内容成分はリストアップされていない

(7ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.06.26

バージョン番号: 1

改訂日: 2025.06.26

化学品の名称 Grouting compound type 1000A1 Comp. C, filler

(6ページの続き)

毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの		
内容成分はリストアップされていない		
毒物及び劇物取締法:毒物		
内容成分はリストアップされていない		
毒物及び劇物取締法:特定毒物		
内容成分はリストアップされていない		
労働安全衛生法 危険物		
爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)		
内容成分はリストアップされていない		
発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)		
内容成分はリストアップされていない		
酸化性の物 (施行令別表第 1 第 3 号)		
内容成分はリストアップされていない		
引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)		
内容成分はリストアップされていない		
可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)		
内容成分はリストアップされていない		
特定化学物質等		
第一類物質		
内容成分はリストアップされていない		
第二類物質		
内容成分はリストアップされていない		
第三類物質		
内容成分はリストアップされていない		
名称等を通知すべき有害物		
表示(又は通知)の対象となる範囲 ≥ 1%		
内容成分はリストアップされていない		
表示(又は通知)の対象となる範囲 ≥ 0,1%		
CAS: 14808-60-7	結晶質シリカ	≥ 2025.04.01: 2-578, ≤ 2025.03.31: 9-165-2
CAS: 14808-60-7	結晶質シリカ	≥ 2025.04.01: 2-578, ≤ 2025.03.31: 9-165-2
表示(又は通知)の対象となる範囲 > 0%, > 0,1%		
内容成分はリストアップされていない		
製造許可物質		
内容成分はリストアップされていない		
がん原性物質 (安衛則) (作業記録等の 30 年保存対象物質)		
全ての内容成分はリストアップされている		
鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)		
内容成分はリストアップされていない		
四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)		
内容成分はリストアップされていない		
有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)		
第一種有機溶剤等		
内容成分はリストアップされていない		

(8ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.06.26

バージョン番号: 1

改訂日: 2025.06.26

化学品の名称 Grouting compound type 1000A1 Comp. C, filler

(7ページの続き)

第二種有機溶剤等
内容成分はリストアップされていない
第三種有機溶剤等
内容成分はリストアップされていない
強い変異原性が認められた化学物質
内容成分はリストアップされていない
安衛法:皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質
皮膚刺激性有害物質
内容成分はリストアップされていない
皮膚吸収性有害物質
内容成分はリストアップされていない
特化則等
内容成分はリストアップされていない
消防法
危険物
内容成分はリストアップされていない
指定可燃物
内容成分はリストアップされていない
消防活動阻害物質
内容成分はリストアップされていない
海洋汚染防止法
全ての内容成分はリストアップされている
特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律
特定物質代替物質
内容成分はリストアップされていない
特定物質
内容成分はリストアップされていない
大気汚染防止法
内容成分はリストアップされていない
水質汚濁防止法
有害物質
内容成分はリストアップされていない
指定物質
内容成分はリストアップされていない

GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

絵表示 GHS08

注意喚起語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

結晶質シリカ

危険有害性情報

遺伝性疾患のおそれの疑い

発がんのおそれ

臓器の障害

長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2025.06.26

バージョン番号: 1

改訂日: 2025.06.26

化学品の名称 Grouting compound type 1000A1 Comp. C, filler

(8ページの続き)

注意書き

全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察 / 手当てを受けること。
施錠して保管すること。
現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出
化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

項目 16: その他の情報

本情報は、現在の知見に対応するものです。キスラーは技術的な変更を行う権利を留保します。キスラー製品の使用に起因する結果的損害に対する責任は除外されます。

©2025 Kistler Group, Eulachstrasse 22, 8408 Winterthur, Switzerland

電話 +41 52 224 11 11、ファックス +41 52 224 14 14、info@kistler.com、www.kistler.com

Kistler は Kistler Holding AG の登録商標です。

縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

生殖細胞変異原性 区分2: Germ cell mutagenicity – Category 2

発がん性 区分1A: Carcinogenicity – Category 1A

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

* 前の版からデータを変更
